

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューローにおける随意契約の実績（令和7年度 2/四半期分）

国内事業部 国内プロモーション課

単位:円

No.	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
1	令和7年度国内需要安定化事業 ツーリズムEXPOジャパン2025愛知・中部北陸 出展業務 業務委託契約	令和7年7月7日	10,000,000	(株)アドスタッフ博覧堂 (共同企業体:(株)明治アドエージェンシー)	沖縄県那覇市鏡原町10-8 鏡原UビルⅡ 2階	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ、4社から応募があった。企画提案内容を選定委員会において審査したところ、当該事業者は、冬の沖縄旅をテーマとした沖縄プースのインパクトのある装飾と、沖縄プースと関連性のあるデザインを用いた沖縄エリアの装飾を提案し、沖縄プースエリアとして一体感の演出についての評価が高く、総合得点で最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
2	令和7年度スポーツ観光戦略誘致促進事業 琉球コロナ連携プロモーション業務 契約締結	令和7年7月14日	2,600,000	(株)アカネクリエーション (共同企業体:(株)琉球コラソン)	沖縄県那覇市銘苅1-19-29 アカネビル1F	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、当該事業者の提案は明確な根拠に基づいたプロモーション実施と訴求効果の見込めるノベルティや掲示物の制作に優れていることから評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
3	令和7年度「奄美・沖縄」観光交流連携事業 動画及びWEBサイトを活用したプロモーション 業務委託契約	令和7年7月17日	4,700,000	NO MARK(株)	沖縄県那覇市東町18-4 HAVE A GOOD DAY 東町ビル6C	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ、4社から応募があった。企画提案内容を選定委員会において審査したところ、当該事業者は、他企画提案事業者と比べ、より世界自然遺産の魅力発信及びレスポンス性高いコンテンツを踏まえた内容の動画制作となっており、制作した動画を活用した効果的な広告配信についての評価が高く、総合得点で最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
4	令和7年度離島観光活性化促進事業「沖縄しまさんぽ」デジタルプロモーション業務委託契約	令和7年7月24日	9,900,000	(株)おきなわコークリエーション	沖縄県那覇市宇安里381-1 ZORKS沖縄	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ4社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、当該事業者の提案は記事のコンセプトが明確であり、離島についての知見や実績も豊富であることから特に評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
5	令和7年度 国内需要安定化事業 エシカルトラベルプロモーション業務 業務委託契約	令和7年7月28日	20,000,000	光文堂コミュニケーションズ(株) (共同企業体:近畿日本ツーリスト沖縄)	沖縄県南風原町兼城577番地	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ6社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、当該事業者の提案はサイト改修の内容も見やすく、イベントの展開内容にも創意工夫が感じられたことから評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
6	令和7年度スポーツ観光戦略的誘客促進事業 スポーツアイランド沖縄 プロモーション動画制作業務委託契約	令和7年8月12日	5,494,500	琉球朝日放送(株)	沖縄県那覇市久茂地2-3-1	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ10社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、当該事業者の提案は動画内容の根拠・意図が明確であり、視聴者へインパクトを与える創意工夫が感じられた他、自治体と連携した動画制作実績も豊富であることから特に評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
7	令和7年度 国内需要安定化事業「沖縄Fun運営業務」業務委託契約	令和7年9月20日	4,000,000	(株)ワンダー琉球	沖縄県宜野湾市真志喜2-28-1 ASIAビル1F	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ3社から応募があった。企画提案内容を選定委員会において審査したところ、当該事業者は「沖縄Fun」のキャンペーン実施期間外でも投稿を促す工夫がされており、ユーザー目線で使いやすい提案がされていることから特に評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	